

第2回 国営沖縄記念公園（海洋博地区）魅力向上推進協議会

日時：令和7年3月21日（金） 10:00～12:00

場所：国営沖縄記念公園事務所

議事次第

1. 開会
2. 構成員から提案議事等
 - 国営沖縄記念公園事務所
 - 1) 「行為の禁止等に関する取扱要領」の改訂について
 - 2) 夕日の広場におけるキャンプ&バーベキュー（実証実験）
 - 沖縄県
 - 1) 沖縄国際海洋博覧会 50周年記念事業
 - （一財）沖縄美ら島財団
 - 1) 桜華爛漫おきなわ花火大会 2025 実施報告
 - 2) 海洋博公園の主な学校関係との関係
 - 3) 水族館の地域還元等に関する取り組み
 - 4) 海洋博公園における令和7年度の主なイベント
 - 本部町
 - 1) 「もとぶの食と文化フェスティバル」（本部町主催イベント）
4. 意見交換
5. 閉会

第2回 国営沖縄記念公園（海洋博地区）魅力向上推進協議会参加名簿

令和7年3月21日

	所 属	役 職	氏名	備考
園内関係機関	沖縄県 土木建築部	参事	仲 厚	(代理) WEB
		都市公園課主任	屋良 記咲	WEB
	(一財) 沖縄美ら島財団	専務理事	足達 正明	(代理)
		経営戦略統括	篠原 礼乃	随 行
		海洋博公園管理センター 統括	松田 啓	随 行
観光関係機関	本部町観光協会	会長	當山 清博	
		事務局長	饒波 正仁	
地方自治体	本部町	町長	平良 武康	
		産業振興統括監	並里 力	
	今帰仁村	村長	久田 浩也	
公園管理者	沖縄総合事務局 開発建設部	公園まちづくり調整官	中園 幸樹	
		建設産業地方整備課 課長補佐	伊佐 真幸	WEB
	沖縄総合事務局 国営沖縄記念公園事務所	所長	高橋 涼	
		工務課長	川中 留美	
		建設専門官	安里 司	
		工務係長	水流 宗孝	
		建築設備係	石川 隆一	
		建設専門官 推進室副室長	勝美 直光	
建築設計係長	石垣 太士			

キャンプ事業・バーベキュー事業等に関する社会実験

- 夕陽の広場での官民連携事業の可能性を聞き取りし、提案のあったキャンプ事業やバーベキュー事業等について社会実験に参加いただける事業者を募集
- キャンプ事業やバーベキュー事業等を実施するにあたり、事業者による事業採算性の検証や事業者視点での課題や要望等を把握する

社会実験内容

○目的

公園の賑わい創出を目的として海に面した「夕陽の広場」を対象にキャンプ事業やバーベキュー事業等の実施を検討しており、実施した場合の事業者による事業採算性の検証、事業者視点での課題や要望、安全管理等の課題を把握することを目的に社会実験を実施する。

○募集期間

- 第1期 令和7年2月27日(木)～3月10日(月)
- 第2期 令和7年2月27日(木)～4月11日(金)

○実施期間(下記期間のうち応募事業者が希望する日)

- 第1期 令和7年3月24日(月)～4月25日(金)
- 第2期 令和7年5月7日(水)～5月30日(金)

○応募状況及び実施予定(第1期)

取扱注意:協議会時点未公表内容

キャンプ事業1者、バーベキュー事業1者から応募

・キャンプ事業

4/5(土)～6(日)、4/12(土)～13(日)、4/19(土)～20(日)

・バーベキュー事業(出張BBQ)

3/24(月)～4/25(金)のうち利用申込みのあった日



展望レストハウスからの夕陽

【改訂ポイント】

「営利のみを目的とした物品の販売」、「休園及び開園・開館時間外の利用」について、国営沖縄記念公園(海洋博地区)魅力向上推進協議会において協議が調った事項については許可する。

【目的】

「取扱要領」は、国営沖縄記念公園(以下「公園」という。)における行為の禁止等に関する事項を定め、もって安全で快適な公園利用に資することを目的としている。

【禁止行為】

- 一 動植物を採取する行為
- 二 別に指定する場所以外でガスコンロ、石油コンロ等の火気を使用する行為
- 三 他の利用者の快適性を損なう音響の発生を伴う行為
- 四 所定の場所以外での喫煙又はゴミを投棄する行為
- 五 他の利用者の安全又は公園施設の正常な利用に支障を及ぼすおそれのある行為
- 六 公園の利用に際し、許可なく次に掲げる物件を持ち込み又は使用する行為
 - イ 銃及び刀剣類(モデルガン、エアガン、木刀、竹刀、模造刀その他これに類するもの)
 - ハ 自転車類(一輪車、ローラースケート、インラインスケート、スケートボード、キックボード、ローラーシューズを含む)
 - ニ ブーメラン、弓矢、パチンコ、ラジコン飛行機類
 - ホ 金属又は木製のバット及び野球の硬式球
 - ヘ ゴルフクラブ
 - ト その他職員等が安全かつ快適な公園利用に支障を及ぼす又は公園施設を損傷若しくは汚損する恐れがあると認めたもの

(許可基準) 下記赤字下線部分を改訂

法第12条第1項の規定及び本要領に基づく行為の許可申請に対し、次の各号に該当するものは許可しないものとする。

一 営利のみを目的とした物品の販売又は頒布

二 公共性に欠け、又は排他的な集会、展示会及び興業

三 営利のみを目的とした集会、展示会及び興業

四 公共性に欠ける募金又は署名運動

五 公園利用又は公園管理に係わりのない調査

六 他の利用者に不便を生じさせる又は危害を加えるもの

七 事故の発生または公園施設の損害に対し、申請者の責任能力が欠如していると考えられる場合

八 次の一に該当し著しく公園利用の安全性・快適性を損なうもの

イ 公園施設の損傷又は汚損

ロ 公園の風致又は美観の侵害

九 個別の団体や個人のPRを目的とするもの

十 休園日又は開園・開館時間外の利用(ただし、ロケーションの場合で公園のPR効果が高いと認められるものを除く)

十一 前各号に定めるもののほか、事務所長が公園の利用若しくは管理上又は本公園の設置の目的等から実施することが不相当と認めるもの

2 前項第一号又は第十号の規定にかかわらず、沖縄県又は受託機関、指定管理者が公園利用の促進又は利用者の利便を図る目的で実地する場合及び国営沖縄記念公園(海洋博地区)魅力向上推進協議会において協議が調った事項については許可の対象とする。

海洋博覧会から50年の軌跡と、未来への航路。



EXPO'75

海—その望ましい未来

The Sea We Would Like to See

沖縄国際海洋博覧会

周年記念事業 企画展

首里城公園
SHURIJO CASTLE PARK

会場 首里杜館 レビューホール

令和7年6月6日(金)
～9月28日(日)

50



特設サイト
こちら



海洋博公園
OCEAN EXPO PARK

会場 海洋文化館
コミュニティホール

令和7年7月18日(金)
～12月21日(日)

当時とそれから 50年を振り返る

ユニフォーム



ジオラマ



グッズ



共催：沖縄県、一般財団法人 沖縄美ら島財団

イベント内容は予告なく変更になる場合がございます。最新情報は特設サイトをご確認ください。

1. 目的 :

シーズンオフの冬季に、海洋博公園において本事業を実施する事で、日本全国より沖縄北部地域への誘客を行い、海洋博公園及び水族館・海洋文化館・熱帯ドリームセンターセット券を旅行商品にセットして販売し入園・入館促進を図ることを目的に実施した。

また、本部町を初めとする北部地域の宿泊施設の利用を促進することで、地域の経済効果をもたらすとともに、本部町団体との連携による三線やエイサー等の郷土芸能演武や特産品コーナーにも触れていただき地域に貢献することを目的とした。

2. 共同主催 : 株式会社阪急交通社、一般財団法人沖縄美ら島財団

3. 後援 : 本部町、阪急交通社国内旅行推進協力会沖縄支部

4. イベント概要 :

日時 : 令和7年1月20日 (月) 準備日
令和7年1月21日 (火) 花火1日目
令和7年1月22日 (水) 花火2日目
令和7年1月23日 (木) 最終撤収

イベント開始 : 17:30~ (舞台ステージ有)

花火打上開始 : 18:30~18:40 (10分間)

イベント終了 : 18:40

参加人数 : 1日目:1,232名 (+幼児2名) 2日目:1,043名 合計2,275名

セット券販売 : 1日目:299名 2日目:220 合計519名

団体バス : 1日目:29台 2日目:25台 (園内バルスト利用)

レンタカー : P9占用 (運営関係者、レンタカーのお客様専用駐車場)

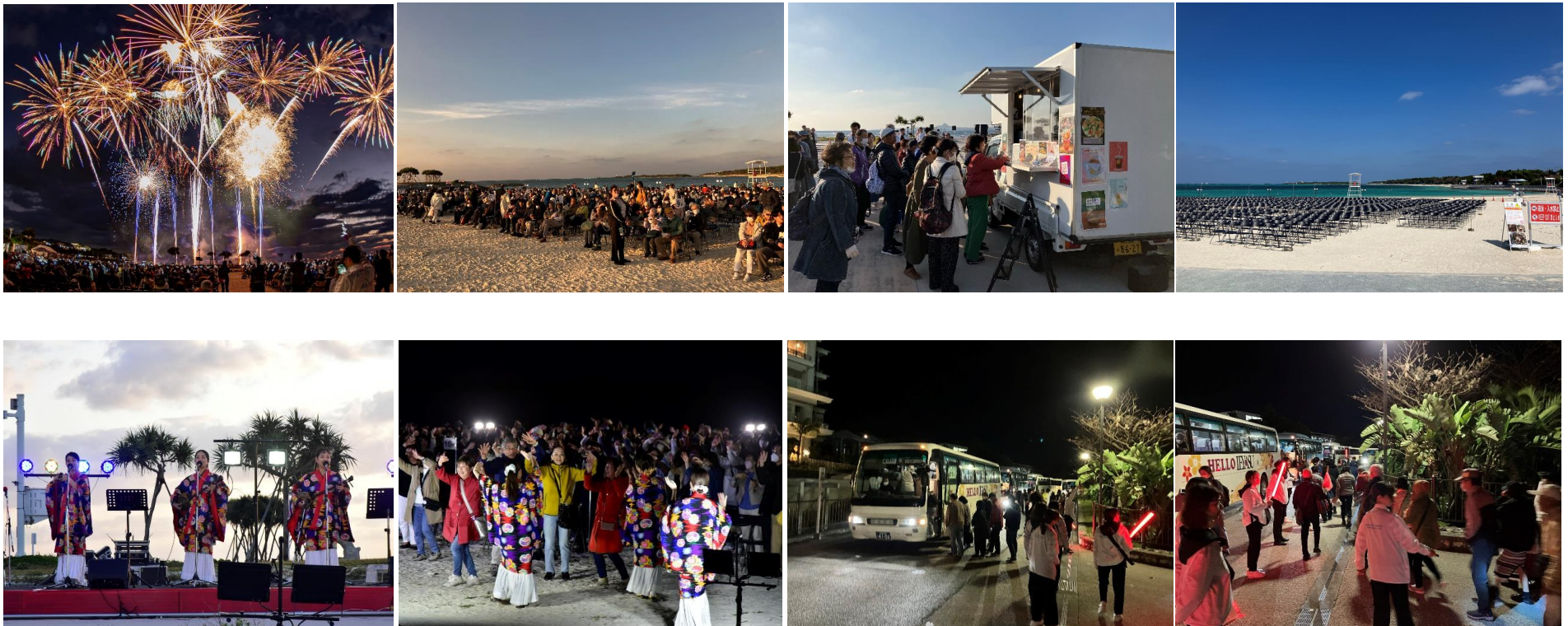
5. 内容 : 2.5号玉及び2号玉×1,000発 (約10分間) 打上&仕掛け花火

- ・沖縄芸能イベントも同時開催
- ・本部町内の飲食、物販エリアを設置

6. 総括：

- ・ 花火大会当日は晴天に恵まれイベント開始はエメラルドビーチからサンセットを眺めながら舞台ステージを楽しむ様子があった。日没後気温が下がり来場者が寒くてホテルやバスに戻りたいお客様が数名いたが体調不良者や緊急搬送は0件であった。
- ・ 本イベントに3館（水族館、海洋文化館、熱帯ドリームセンター）セット券を販売し、公園利用促進につながった。
- ・ 花火終了時間が閉園後となることから、開園時間を延長し実施した。
- ・ 共同主催となるため、阪急交通社と当財団は役割分担、責任の所在を明確にするため、覚書を締結した。
- ・ 本イベント開催の様子は沖縄県報道社5社と月刊誌が撮影。

7. 実施状況：



国営沖縄記念公園（海洋博地区）魅力向上推進協議会

海洋博公園の主な学校関係との関係

令和7年3月21日

一般財団法人 沖縄美ら島財団

①海洋博マルシェ

日時：令和6年5月4日 10:00~16:00
令和6年10月12・13日 10:00~16:00

場所：熱帯ドリームセンター

内容：本部町・今帰仁村・名護市等からの出店で雑貨や木工製品等を販売。本部高校からも特別ブースを出店した。

出店：本部町：8団体（ノニ石鹸、サターアタギー、シークワサージュース等）

今帰仁村：4団体（薬膳茶、布小物、多肉植物等）

名護市：26団体（マフィン、スコーン、ポストカード、藍染小物、手ぬぐい等）



②本部町実践英語学習

日時：令和6年9月24・26・30日 各14:00~ 概ね2時間

場所：園内全域

内容：上本部学園の小6生・中1生・中3生（計72名）が園内の外国人観光客へ英語で話しかけ、案内実習・観光関連カリキュラムの実践の場とした。



③エンジョイマラソンにおける学生ボランティア

日時：令和7年1月19日（日） 9:00~12:00

場所：園内全域

内容：本部高校と名護高校の学生（計81名）に参加賞受付などのボランティアとして参加いただいた。

本部高校：野球部16名

名護高校：サッカー部24名、女子バスケット部19名

女子バドミントン部11名、バドミントン部11名



④総合学習におけるシークワサー商品の販売

日時：令和7年2月27日（木） 9:00~12:00

場所：イルカミスト周辺

内容：安和小学校の総合学習で育てたシークワサーを加工販売することで地域産業への理解を深める機会とした。

参加：安和小学校6年生 16名、引率4名 合計20名

商品：シークワサー原液ドリンク100本、シークワサージュレ100個
サーターアンダギー100個、ピューレ30個



⑤外国人向け緊急避難パンフレットの設置

期間：令和7年2月8~28日（計21日）

場所：①中央案内所、②ハイサイプラザ、③海洋文化館案内所、④沖縄郷土村、⑤熱帯ドリームセンター
⑥美ら海プラザ、⑦沖縄美ら海水族館

内容：本部中学生の英語授業の一環で作成した英語での地震時対応方法パンフレットを園内設置し、アンケートにより相手にどのように伝わったかを確認した。



⑥子ども植え付け体験

期間：令和6年12月17~21日・24日 計6日間

場所：熱帯ドリームセンター

内容：本部町・今帰仁村・名護市等の学童と保育園の18団体（計347名）が参加し、チューリップフェアに向けた球根の植え付け体験を行った。

本部町：3団体・74名

今帰仁村：3団体・59名

名護市：9団体・170名 その他：3団体・44名



⑦教育民泊旅行の離村式等

期間：令和6年4/12、5/16、10/12、11/19（4日）

場所：噴水広場、御成婚記念の森

内容：今帰仁村に民泊を利用した修学旅行生及び民泊先関係者を集め、公園内で離村式等を実施。

参加：4月12日：174名 5月16日：102名
10月12日：167名 11月19日：400名



国営沖縄記念公園（海洋博地区）魅力向上推進協議会

水族館の地域還元等に関する取り組み

令和7年3月21日

一般財団法人 沖縄美ら島財団

「地域還元事業」、「公園関連事業」について

「地域還元事業」

海洋博公園が有する海・歴史文化等の魅力向上を図るため、集客性のある催事を開催し、地域に根ざした催事や観光PR事業を、周辺自治体や観光関連団体と連携して行うもの。

「公園関連事業」

海洋博公園の魅力向上を図るため、公園内の亜熱帯性植物及び文化資料を活用した調査研究や普及啓発を、沖縄美ら島財団の研究部門、国営公園管理業務受託者と連携して行い、公園の利用促進に寄与する事業。

①フラワーロードの設置

地域還元事業

- 期間：令和6年4月1日~令和7年3月31日 ※継続中
場所：本部町浦崎交差点（立体造形花壇：ジンベエ）
本部町伊豆味区喜仙川線（立体造形花壇：クマノミ）
内容：水族館・海洋博公園の周辺地域（浦崎・伊豆味）の道路に造形花壇等を設置し、周辺地域の美観向上、公園利用者の満足度向上に寄与。



②ビーチクリーン活動

地域還元事業

期間：令和6年4月～令和7年3月
場所：北部地域の海岸・ビーチ
内容：地域の方々と共に北部地域海岸等でゴミ拾いを実施。
参加団体には、エコクーポンとして水族館チケットを発行。
15団体に935枚発行



③やんばる環境学習

公園関連事業

期間：令和6年10月～令和7年2月
場所：ハーブ見本区横の畑
内容：上本部学園4年生（延べ180人）が「沖縄の農業と島野菜」をテーマに「島野菜栽培体験」を通して公園や自然環境を活用した授業を行った。



【海洋博公園GWスペシャル】

期間：4月26日～5月6日 11日間



【海洋博公園サマーフェスティバル2025】

【第47回海洋博公園花火大会】

期間：7月5日



【海洋博公園夏休みスペシャル】

期間：7月19日～8月24日 土日祝 14日間（予定）



【海洋博公園オータムキッズフェスタ】

期間：10月4日～26日 土日祝 9日間（予定）



【海洋博公園新春果報で一びる】

期間：1月1日～4日・10～12日 7日間（予定）



【海洋博公園エンジョイマラソン】

期間：令和8年1月18日（予定）



【沖縄国際洋蘭博覧会】

期間：令和8年1月31日～2月8日 9日間（予定）



令和7年3月12日
もとぶの食と文化フェスティバル実行委員会

もとぶの食と文化フェスティバル in 海洋博公園企画実施計画書

1. 名称：第一回 もとぶの食と文化フェスティバル in 海洋博公園
【食と文化と体験 特産品の販売】
2. 目的：本部町が大事にしてきた地域住民、観光客との連携を強化する目的として海洋博公園内施設を最大限利活用し、伝統芸能食文化体験を通して観光文化のまち本部町の魅力を発信、町まるごとテーマパークとして深化新しい観光地づくりを目指す。
3. 実施体制：
主 催：もとぶの食と文化フェスティバル実行委員会
(本部町観光協会、本部町商工会、もとぶ産直株式会社、本部町)
協力団体：(一財) 沖縄美ら島財団、区長会
責任者：(一社) 本部町観光協会 饒波 正仁 (0980-47-3641)
4. 日時：令和7年3月22日(土)～23日(日) 11:00～15:00 (雨天決行)
※両日ともに、8:00から会場準備、15:00より片付け
※前日準備：令和7年3月21日(金) 9:00～17:00
5. 場所：イベントメイン会場／おきなわ郷土村
イベントPR場所／ハイサイプラザ、中央ゲート、沖縄美ら海水族館出口
6. 実施内容：
 - ①食文化体験
 - 1) サーターアンダギーづくり体験(試食)
 - 2) 黒糖づくり体験(試食)
 - 3) やんばるピージャー汁(ヤギ汁150杯分/1日あたり)の試食
※ヤギ汁は事前に調理し、現地で温め直して提供。
 - ②伝統芸能演舞 ※本部町内伝統芸能を披露
 - ③特産品加工物の販売 ※かりゆし市場の町内品目
 - ④おきなわ郷土村内でのシーサー及びキジムナー探し(別紙資料参照1及び2)
 - ⑤海洋博公園内でのイベント告知およびチラシ配布(300部)
 - 1) ハイサイプラザのチラシ配布
 - 2) 中央ゲートでの琉球舞踊演舞、チラシ配布
 - 3) 沖縄美ら海水族館出口にて「ぶとモー」によるチラシ配布
 - 4) 園内広告看板及びのぼりの設置

7. 参加人数：
300名（2日間）
8. 参加費（参加料）：
無料
9. 安全管理体制：
別紙資料3参照
10. スケジュール：
別紙資料4参照
11. 広報計画：
海洋博公園内（ハイサイプラザ、中央ゲート、沖縄美ら海水族館出口）にて
「ぶとモー」等によるチラシ配布、SNS（LINE）、
HP掲載（本部町役場HP、本部町観光協会HP、海洋博公園HP等）
12. 販売、配布予定品目：
許可後提出
13. 会場図（イベント配置図）：
別紙資料5参照
14. その他資料：
物品借用書
ガーデンテーブル4台、机10台、折り畳み椅子20台
15. その他
イベントに関するゴミ、廃棄物は実行委員会が責任をもって処理いたします。

日時:3月22日(土)3月23日(日)11時~15時

試食&体験コーナー
やんばるピージャー汁(やぎ汁)
黒糖作り体験&試食
サターアングギー作り体験&試食

本部町特産品販売♪
旬の特産品を
お値打ち価格で!!

キジムナー&シーサー
探しゲーム
見つけた数に合わせて
ガラポン抽選ができる!

ゆくい処舞台
(郷土村ステージ)
11:00 ~ 民謡ライブ
(いなぐんぐわ)
14:00 ~ 棒術
(渡久地行政区)
琉球舞踊
(比嘉あゆみ琉舞研究所)



もとぶの食と文化フェスティバル

第1回

美味しさ 嬉しさ 楽しさ
本部町まるごと100%

場所
海洋博公園・郷土村

(案)

いなぐんぐわ

渡久地行政区

比嘉あゆみ琉舞研究所



主催:もとぶの食と文化フェスティバル実行委員会
協力:(一財)沖縄美ら島財団 区長会

問い合わせ:0980-47-3641

郷土村入口装飾イメージ図



もとぶの食と文化フェスタ

おいしい! 嬉しい! 楽しい! 本部まるごと100%!

発電機

スピーカー

